



平成21年1月6日

各位

会社名 南海電気鉄道株式会社
代表者名 取締役社長 亘 信二
(コード番号 9044 東証・大証・名証第1部)
問合せ先 執行役員経理部長 池内 啓介
(TEL 06-6644-7145)

投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損に関するお知らせ

平成21年3月期第3四半期決算において、当社が保有する「その他有価証券」に区分する投資有価証券及び関係会社株式のうち、時価が著しく下落し、その回復が困難であると認められるものについて、減損処理による投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損を計上する必要が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における有価証券の減損処理にあたっては、四半期洗替え法を採用しており、平成21年3月期においては、その時価により、評価損の計上額が変動する場合、又は評価損を計上しない場合があります。

記

1. 平成21年3月期第3四半期末の投資有価証券評価損の総額（連結）

(A) 平成21年3月期第3四半期末の投資有価証券評価損の総額	2,774百万円
(B) 平成20年3月期の純資産額 (A/B×100)	118,656百万円 (2.3%)
(C) 平成20年3月期の経常利益額 (A/C×100)	18,909百万円 (14.7%)
(D) 平成20年3月期の当期純利益額 (A/D×100)	11,365百万円 (24.4%)

2. 平成21年3月期第3四半期末の投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損の総額（個別）

(A) 平成21年3月期第3四半期末の投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損の総額	5,572百万円
(B) 平成20年3月期の純資産額 (A/B×100)	110,471百万円 (5.0%)
(C) 平成20年3月期の経常利益額 (A/C×100)	11,243百万円 (49.6%)
(D) 平成20年3月期の当期純利益額 (A/D×100)	7,056百万円 (79.0%)

(ご参考)

1. 当社の第3四半期末は12月31日であります。
2. 平成21年3月期第2四半期累計期間において、連結決算で特別損失として投資有価証券評価損155百万円を計上しております。

3. 今後の見通し

平成21年3月期第3四半期累計期間において、連結決算では投資有価証券評価損として2,774百万円を、個別決算では投資有価証券評価損として2,539百万円及び関係会社株式評価損として3,033百万円を、それぞれ特別損失として計上する予定であります。なお、関係会社株式評価損は個別決算固有の処理であり、連結決算に与える影響はございません。

また、平成21年3月期の連結及び個別の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要となる場合は改めてお知らせいたします。

以 上